

日本共産党 八千代市議団ニュース

9月議会報告版

2024年(秋季号)

発行:日本共産党
八千代市議会議員団
☎047-483-1151
市役所議員控室 内線3416

総務常任委員会
堀口明子
☎047-767-5030



福祉常任委員会
いはら忠
☎047-488-7207



都市常任委員会
いいかわ英樹
☎080-1239-8132



念願! 避難所にもなる中学校の 体育館へのエアコン設置が決まる

9月の議会で中学校体育館のエアコン設備設計委託料の補正予算が通りました。市内全ての中学校と義務教育学校の体育館にエアコンが設置されます。

設置時期は「令和8年夏の稼働を目指している」と教育委員会は答えています。

エアコン設置を求め続けた日本共産党

八千代市は2019年12月の議会で、避難所にもなる小中学校体育館へエアコン設置を求める発議案が全会一致で可決しています。しかし、体育館へのエアコン設置は進んでいませんでした。

日本共産党は、翌年から新年度予算案の度に、体育館へのエアコン設置を含めた予算の組替え動議を提出し、議会質問では近隣市の設置状況、補助金の動向、巨大地震への想定などを指摘しながら体育館へのエアコン設置を求め続けてきました。

近隣市で進む エアコン設置

船橋市は、昨年11月、市立の全26中学校と市立船橋高校の体育館や武道室のエアコン整備計画を発表。さらに、小学校55校と特別支援学校2校の体育館へのエアコン設置を引き続き行う事になっています。

習志野市では、6年間の学校施設再生計画の中間見直しで、体育館へのエアコン設置を急いで進めています。

日本共産党市議団は、八千代市がまだ検討すらしていない小学校の体育館へのエアコン設置が早期に実現するように引き続き求めて行きます。



飯川英樹議員



私たちの税金 正しく使われたのか? 決算不認定!

日本共産党は

2023年度は市税等で対前年度比7億6千500万円の増収がありながら、学校体育館のエアコン設置、コミュニティバスの運行、補聴器購入費助成など市民要求に応える施策が行われていません。

財政調整基金約33億円や公共施設等整備基金約15億円など、財源はあったと指摘し、決算を不認定としました。

国民健康保険は、赤ちゃんや子ども一人ひとりに均等割保険料を強いています。日本共産党は、18歳以下の均等割はやめるべきと求めています。

さらに介護保険料、後期高齢者医療保険料も高齢者の負担が重くなっています。「医者に行くお金や介護を利用するお金が残らない」との声も多く、介護は利用したくても利用できない方々が増えてい

ます。

決算剰余金や不用額が出ているのもそのためです。国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の引き下げを強く求め、安心して医療や介護を受けられる八千代市を目指します。



10月11日、2025年度予算要望書提出

市民にとって大切な中核病院

八千代医療センターの正常な運営を求める

市には診療科目休止に至った認識が欠如

東京女子医大 理事長の解任による八千代医療センターへの影響について質問。市の答弁は「今後の成り行きを注視する」と中身の無いものでした。

5つの診療科目休止の背景には、医師・看護師の大量退職があり、これは元理事長による労働条件切り下げが招いたものです。市は、このことに全く触れていません。このような対応では、市民のいのちと健康を守ることはできません。

血液内科・呼吸器内科で新規患者の受付再開

9月13日、八千代医療センターでの血液内科・呼吸器内科の新規患者の受付を再開するとの発表がありました。一部とはいえ、再開にこぎつけた

ことは、市民の粘り強い運動と願いが医療センターを動かしたのではないのでしょうか。

救急医療体制の充実で市民の安心・安全を

救急医療にかかわる問題は深刻です。救急車で医療センターへの搬送をお願いしても断られ、他の病院へ搬送されています。2018年には、5,627人を受け入れていたのに、昨年度2023年には4,200人と1,427も減っています。市民のいのちと安全が脅かされる事態となっています。



補聴器購入費助成 3団体提出の請願が不採択に

今年5月現在、全国で286自治体を実施している補聴器購入費助成制度について、3つの市民団体が共同で請願を提出しました。請願内容には、上限2万円、初年度300人と仮定すると、わずか600万円で始められると、具体的な提案もされています。

しかし、福祉常任委員会では「必要性を感じている」と発言をしながら反対した議員もいました。総括審議では賛成者9人で不採択とされました。

千葉県内では6市1町が実施しています。上限額は2万円から最高3万5千円。

八千代市の財政力なら充分に対応できます。早期実現に向けて今後も取り組んでいきます。



賛成した議員と反対した議員は下記の表をご参照ください。



2024年9月議会 主な議案・請願・発議案に対する議決結果

○：賛成、×：反対、除：除斥、退：退席、欠：欠席
議長は採決に加わらず 敬称略

議案・請願・発議案	議決結果	賛成数 反対数	日本共産党			市民クラブ				自由民主党				公明党			八千代市民に寄り添う会												
			飯川	伊原	堀口	嵐	小澤	崎村	澤田	成田	花島	林	伊東	大澤	大塚	辰巳	塚本	萩原	石山	末永	高橋	立川	森	大竹	飛知和	山口	菅野	高山	三田
議案第2号 決算認定について	認定	賛成22 反対4	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加齢性難聴者の補聴器購入助成制度の創設を求める請願	不採択	賛成9 反対17	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	○	○	○	○	○	×
現行の健康保険証の存続を求める意見書について	否決	賛成8 反対18	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	長	×	×	×	○	○	○	×	○	×
学校給食費の無償化を国の負担で実施するよう求める意見書について	否決	賛成8 反対18	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	長	×	×	×	○	○	○	×	○	×